

第 99 回国際大会報告書

(日本・福岡 2016年6月24日－6月28日)

I. 国際役員を選出

6月28日にマリンメッセ福岡で行われた投票で、本年度国際役員が別紙1の通り選出されました。

国際会長には、米国テネシー州の Robert “Bob” E. Corlew 国際会長 (12-S 地区・Murfreesboro LC)、国際第一副会長にはインドの Naresh Aggarwal 国際第一副会長(321-D地区・Batala Smile LC)、国際第二副会長には、アイスランドの Gudrun Bjort Yngvadottir 元国際理事(109-A 地区・Gardabaejar Eik LC)、国際第三副会長には、韓国の Jung-Yeol Choi 元国際理事(355-A 地区・Pusan (First) LC)が選ばれました。東洋東南アジア地域からの国際理事として、日本から中村 泰久元地区ガバナー(330-C 地区・大宮北 LC)、台湾から Magnet Lin 元地区ガバナー(300-A2 地区・Taipei Capital LC)、韓国から Jaepung Yoo 元地区ガバナー(356-D 地区・Cheongju Hanbeol MJF LC)が選出されました。

II. 2016-2017 年度国際理事会委員会

日本からの国際役員の所属委員会は次の通り。

山田 實紘 前国際会長	執行委員会 長期計画委員会
佐藤 宜之 国際理事	国際大会委員会
安井 克之 国際理事	奉仕事業委員会 (副委員長)
中村 泰久 国際理事	地区及びクラブサービス委員会

III. LCIF国際役員

LCIF 理事長には、山田實紘前国際会長が就任されました。また、大会直後の国際理事会の 2016-2017 年度 LCIF 役員指名会議において、別紙2の通り役員が任命されました。

IV. 国際会則の改正

6月28日にマリンメッセ福岡で行われた投票により、上程された改正案はすべて可決されました。(別紙3)

V. 新国際会長の就任

閉会式における山田實紘国際会長の退任セレモニーで、日本の 2015-2016 年度の8複合地区議長が、山田国際会長テーマを受け継ぎ、こどものための基金

を設立、子供の命の尊厳を守る奉仕活動を行うことを宣言しました。またコーリュ
ー新国際会長の就任セレモニーが行われました。新国際会長の略歴は別紙 4
の通りです。カラー顔写真は国際協会 HP(日本語版)からダウンロードしてくださ
い。

国際会長【写真】ダウンロード先:

http://www.lionsclubs.org/cs-assets/files/images/page-images/presidents/corlew_big.jpg

2016-2017 年度国際プログラムは『次なる山を目指して』です。同プログラムにつ
いては以下の URL をご確認ください。

国際会長【プログラム】ダウンロード先:

<http://www.lionsclubs.org/resources/JA/pdfs/corlew-presidents-theme.pdf>

国際会長【プログラム】ビデオ掲載先:

<http://members.lionsclubs.org/JA/lions/presidents-theme.php>

VI. 国際コンテスト

国際大会の際に行われた環境写真コンテストについて日本からの入賞は次の通
りです。パレードについて日本の入賞はありませんでした。

<環境写真コンテスト> :

大賞およびカテゴリー最優秀賞 (Animal Life)

たけうち もとかず
竹内 元一 (334-A 地区・蒲郡マリン LC)

VII. 表彰

(1). ライオンズ人道主義大賞 (Humanitarian Award)

創設以来紛争や自然災害、貧困などにより保健医療サービスを受けられ
ない人びとへ、中立・独立・公平な立場で医療・人道援助活動を行う民
間・非営利の国際団体「国境なき医師団」は、その実績により、6月28日
の閉会式で人道主義大賞を受賞しました。国境なき医師団については
以下のURLをご参照ください。

(国境なき医師団 ウェブサイト)

<http://www.msf.or.jp/>

(2). LCIF

① 6月27日に行われた二日目総会にて次の通りの表彰がありました。

☆ 100万ドル以上献金した地区 (Diamond)

334-A地区

② 6月27日に行われたMJF 昼食会にて次の通りの表彰がありました。

☆ 日本の新たな 100%MJF クラブ

名古屋MJF LC(334-A地区)

☆ 日本の 200%MJF クラブ

名古屋シティLC(334-A地区)

広島もみじLC(336-C地区)

☆ Humanitarian Partner (Diamond)

L. 秋庭 一富(331-A 地区・札幌エルム LC)

L. 西川 義規(335-D 地区・姫路白鷺 LC)

L. 溝渕 義雄(336-A 地区・高知南 LC)

L. 澁田 繁晴(337-A 地区・飯塚 LC)

③ 6月27日に行われたプレストン LCIF 理事長のプライベートレセプションにて、LCIF に \$ 5,000 以上(2015年7月1日から2016年6月15日までの期間)の献金を行ったメンバーの表彰があり、日本から計 94 名が表彰されました。

(3). 国際平和ポスター・コンテスト

2015-2016 年度国際平和ポスター・コンテスト大賞は、Yumo・Zhu さん(Dalian Gao E Fu LC スポンサー・中国)、日本から鳴海清花^{なるみきよか}さん(函館北斗 LC スポンサー・331-C 地区)と野川佳鈴^{の が わ かりん}さん(取手 LC スポンサー・333-E 地区)が優秀賞を受賞しました。

(4). 国際作文コンテスト

視覚障がいのある青少年を対象とした 2015-2016 年度国際作文コンテスト大賞は、Joel Greek さん(Gordon's Bay LC スポンサー・南アフリカ)が受賞されました。

VIII. 初日総会(6月26日)

寛仁親王妃殿下からご挨拶がありました。

また、小川洋福岡県知事及び高島宗一郎福岡市長からスピーチがありました。

基調講演として、2014年ノーベル平和賞を受賞したインドの人権活動家カイラシユ・サティアーアティ氏から、所属団体 BBA [Bachpan Bachao Andolan(子ども時代を救え運動)]の子どもの就労・売買・奴隷に反対する草の根運動について感動的なスピーチがありました。

IX. 参加代議員及び補欠数(6月28日閉会式発表)

6月28日閉会式時点の発表では、日本からの参加代議員数は767名、全世界

からの参加代議員数は4,122名でした。秋季国際理事会において公式に発表される予定です。

X. 福岡国際大会の大会登録者数

大会登録者数について現時点でLCIから公式発表はありませんが、例年秋季国際理事会にて公式に発表される予定です。大会直前国際理事会大会委員会発表の事前登録数(2016年6月23日時点)は、全世界で37,487名、日本は24,879名です。また、日本からのパレード参加者数は3,700名前後とのことです。

XI. 各種セミナー

今大会では日本語通訳のあるセミナーが多く、日本から多くの参加がありました。

(1) 「青少年薬物防止セミナー」(6月24日)

ライオンズの青少年薬物使用問題への取り組みについて、日本から山浦晟暉ライオンズ代表国連薬物担当大使、アルゼンチンからホルヘ・A・ボルトロッチ国際理事、アメリカからマシュー・キーファーライオンズクエスト担当課長からプレゼンテーションがありました。

(2) 優れたクラブ運営を目指して：クラブ役員セミナー(6月24日)

(3) レオのやり方：The Leo Way 次世紀のリーダー(6月24日)

(4) ZC・RCのためのセミナー(6月24日)

(5) DGチームと国際本部サポートチームとの会議(6月25日)

(6) LCIF 交付金申請に関する特別セミナー(6月25日)

ジンダリ・ベック人道主義プログラム担当及びクリストファー・プランケット LCIF 開発課 OSEAL 担当課長から、交付金申請準備や申し込みのガイドライン及び交付金が承認されるまでのプロセスについて説明がありました。

(7) レオ・ソーシャル(6月26日)

(8) 「奉仕を通じた会員増強」セミナー(6月26日)

近藤正彦議長連絡会議世話人がファシリテーターを務められました。サンジャイ・ケタン国際理事からネパールにおける奉仕活動と会員増強、中村猛 335-B 地区ガバナーから 335-B 地区の奉仕活動と会員増強、小川晶子 FWTMD330 コーディネーターから家族及び女性による奉仕活動と会員増強についてプレゼンテーションがありました。

(9) ライオンズの 100 周年を祝おう！(6月26日)

フランク・ムーア 100 周年記念実行委員会委員長から、100 周年記念の奉仕チャレンジ、会員増強賞、レガシープロジェクト、コイン及び切手発行やシカゴ国際大会におけるバナー及び記念展示等の最新情報を説明するセミナーがありました。

(10) 新ライオンズ会員体験(グローバル開発セミナー)(6月27日)

ケヴィン・チェレブ グローバル開発チーフは 4 つのテーマ(広告キャンペーン、

会員開発、クラブの未来、モバイルアプリ)を提示、参加者は言語別のグループに分かれてセッション、最後に各グループの代表が結果を発表しました。発表されたアイディアは、LCIへ提案として持ち帰られるとのことでした。

XII. 今後の国際大会の日程と開催地

〈第100回〉 2017年6月30日～7月4日 米国・イリノイ州シカゴ

〈第101回〉 2018年6月29日～7月3日 米国・ネバダ州ラスベガス

〈第102回〉 2019年7月5日～9日 イタリア・ミラノ

〈第103回〉 2020年6月26～30日 シンガポール

〈第104回〉 2021年6月25～29日 カナダ・ケベック州モントリオール

2016年7月11日
一般社団法人 日本ライオンズ